

件名

平成23年度上尾市教育センター教育相談（不登校）の状況について

内容説明

1 不登校に関する相談

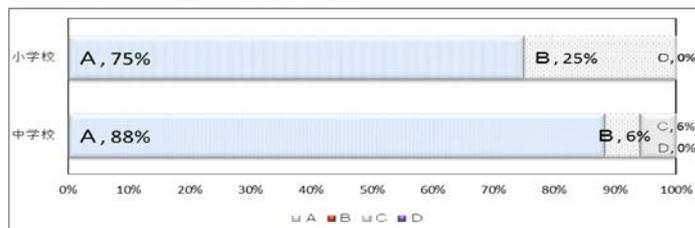
平成23年度の教育相談延べ回数は3,432回である。そのうち小学生は1,002回（不登校91,性格行動481,学習発達325,その他105）、中学生2,403（不登校1,574,性格行動569,学習発達172,その他88）その他（小・中以外）27回である。

不登校に関する相談は、教育相談延べ回数、約5割を占めている。

不登校以外の相談件数は前年度より減少しているが、「性格・行動」、「学習・発達」等、様々な要因により不登校状態となるケースもある。そのため、学校等との連携を図り、相談員による個別対応、適応指導教室による小集団での学習を継続して児童生徒の学校復帰を目指してきた。しかし、一時的に学校復帰を果たしても、再び登校しづりや不登校状態となり、教育センターでの面談を再開するケースも見られた。より一層各学校との連携を強化するとともに、児童生徒への対応及び保護者への継続的な面談を重ね、不登校を未然に防ぐための支援体制をより充実させていくことが必要である。

2 不登校の改善状況

平成23年度、教育センターに通級（個別指導）、又は、適応指導教室において学校復帰を図ってきた不登校児童生徒は21名（小4名・中17名）であった。このうち、小学校では3名が学校復帰し、1名が継続的に通級することができた。また、中学校では、15名が学校復帰し、2名が継続的に通級することができた。この結果、およそ9割の児童生徒が学校に復帰することができ、教育センターでの活動が不登校児童生徒にとって学校復帰を目指したものとして位置づけられる。



A：十分改善 <学校復帰（保健室・さわやか相談室登校含む）>

B：改善 <断続的な教室復帰及び教育センター通級等>

C：やや改善

D：改善みられず

不登校改善状況に向けて

平成23年度は、スーパーバイザー（聖学院大学 山田 麻有美 準教授）を迎え、年3回の研修会を実施した。研修会では、教育センターでの相談を継続している児童生徒（小3件、中2件）を取り上げ、上尾市教育センターにおける教育相談体制強化を図るための指導及び助言をいただいた。また、スクールソーシャルワーカー（山田洋子）により、学校及び関係各所との連携を図り、保護者への家庭訪問を継続するなどの具体的な対応を図ってきた。

さらに、学校訪問を計画的に実施し、不登校及び不登校傾向にある児童生徒の状況を把握することで具体的な対応に繋げ、各学校との連携を図りながら不登校の減少を目指す。

添付資料

添付資料名

有 ・ 無

平成23年度 上尾市教育センター教育相談回数
平成24年度 上尾市教育センター非常勤職員の配置について

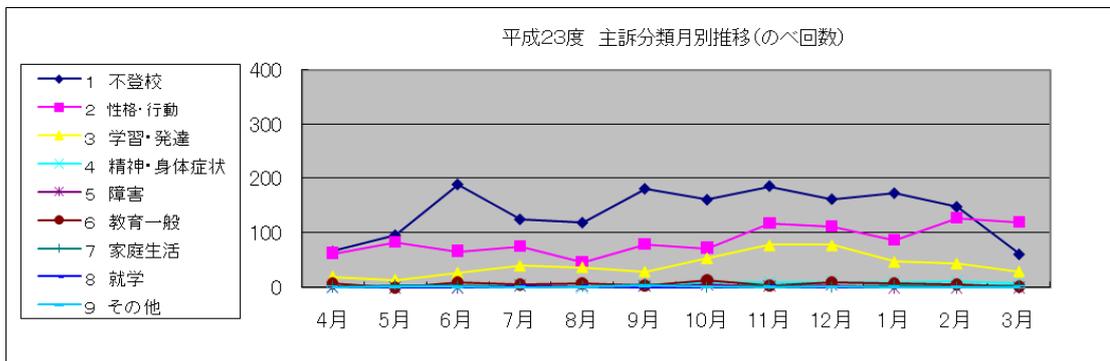
平成23年度 上尾市教育センター教育相談回数

平成23年度

主訴分類月別推移表(のべ回数)

単位:回

| 主訴分類 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 1 不登校 | 66 | 96 | 189 | 125 | 119 | 181 | 161 | 186 | 162 | 173 | 148 | 61 | 1667 |
| 2 性格・行動 | 63 | 84 | 67 | 76 | 47 | 80 | 73 | 118 | 113 | 88 | 128 | 121 | 1058 |
| 3 学習・発達 | 20 | 14 | 27 | 40 | 37 | 29 | 54 | 78 | 78 | 47 | 44 | 29 | 497 |
| 4 精神・身体症状 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 3 | 9 | 10 | 10 | 9 | 11 | 7 | 63 |
| 5 障害 | 1 | 0 | 0 | 4 | 3 | 3 | 6 | 3 | 5 | 0 | 0 | 0 | 25 |
| 6 教育一般 | 8 | 0 | 10 | 6 | 7 | 3 | 13 | 4 | 9 | 8 | 5 | 2 | 75 |
| 7 家庭生活 | 2 | 4 | 3 | 2 | 2 | 6 | 1 | 4 | 1 | 4 | 1 | 4 | 34 |
| 8 就学 | 0 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 |
| 9 その他 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 3 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| 合 計 | 160 | 199 | 298 | 258 | 218 | 308 | 318 | 404 | 379 | 329 | 337 | 224 | 3432 |
| いじめ(1不登校の内数) | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |



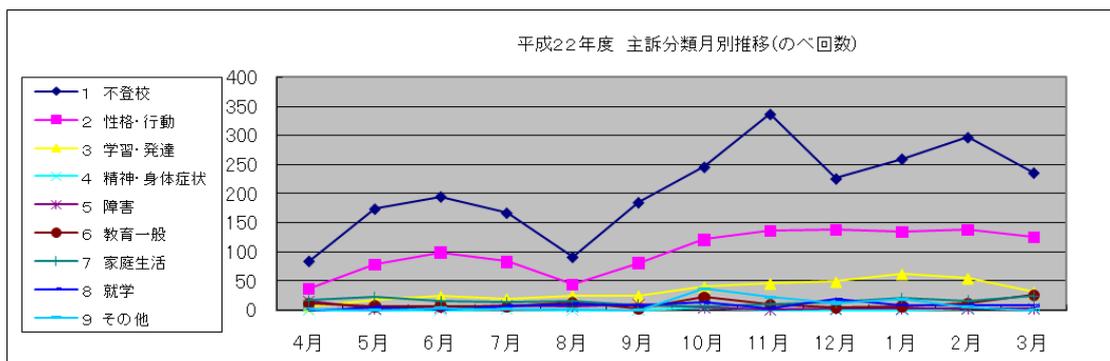
(参考)

平成22年度

主訴分類月別推移表(のべ回数)

単位:回

| 主訴分類 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 1 不登校 | 45 | 58 | 100 | 79 | 56 | 65 | 112 | 148 | 118 | 118 | 92 | 101 | 1092 |
| 2 性格・行動 | 86 | 115 | 180 | 122 | 94 | 125 | 159 | 163 | 189 | 205 | 259 | 242 | 1939 |
| 3 学習・発達 | 33 | 23 | 34 | 34 | 36 | 25 | 22 | 45 | 49 | 37 | 38 | 54 | 430 |
| 4 精神・身体症状 | 3 | 6 | 6 | 0 | 3 | 2 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 25 |
| 5 障害 | 5 | 5 | 20 | 8 | 9 | 16 | 16 | 14 | 12 | 15 | 10 | 7 | 137 |
| 6 教育一般 | 1 | 4 | 8 | 9 | 3 | 3 | 2 | 1 | 2 | 2 | 4 | 0 | 39 |
| 7 家庭生活 | 1 | 1 | 3 | 2 | 1 | 6 | 2 | 2 | 2 | 0 | 1 | 0 | 21 |
| 8 就学 | 0 | 0 | 1 | 3 | 0 | 5 | 4 | 2 | 4 | 3 | 0 | 3 | 25 |
| 9 その他 | 5 | 10 | 11 | 12 | 9 | 10 | 11 | 11 | 11 | 10 | 12 | 9 | 121 |
| 合 計 | 179 | 222 | 363 | 269 | 211 | 257 | 331 | 387 | 388 | 390 | 416 | 416 | 3829 |
| いじめ(1不登校の内数) | | | | | | | | | | | | | 0 |



平成24年度 上尾市教育センター非常勤職員の配置について

| 名 称 | 人数 | 職務内容 | 職員氏名 |
|-------------------|----|---|----------------------------------|
| 臨床（発達）心理士 | 2人 | 教育相談や就学相談の指導及び助言を行うとともに、知能及び発達に関する検査の実施・分析を行う。 | 松田 和子 糸賀 若奈 |
| 教育相談員 | 4人 | いじめ、不登校などの保護者や児童生徒の様々な相談に対して、電話や面接(来所)等による相談を行う。 | 内田 和子 小谷野紀子 長谷川和子 黒瀬 和江 |
| 学校適応指導教室 指導員 | 3人 | 不登校の児童生徒を対象に、よりよい成長と自立を促し、学校復帰を目指すための指導と援助を行う。 | 古川由美子 内藤 朋子 佐藤 幸 |
| スクール ソーシャルワーカー | 1人 | 問題を抱える児童等が置かれた環境への働きかけ。関係機関等とのネットワークの構築、連携、調整。 学校におけるチーム体制の構築支援。保護者、教職員等に対する支援相談、情報提供。 | 山田 洋子 |

<教育センターの組織>

